

2022年1月17日

各位

一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク

全銀 EDI システム利用促進助成の助成先について

当法人は、全銀 EDI システム（以下、「ZEDI」という。）利活用の好事例を創出するための利用促進助成施策について、今般、下記のプロジェクト（五十音順）を助成先といたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式会社グローバルワイズ／愛知県 (<https://www.g-wise.co.jp>)

中小企業共通 EDI に準拠した受発注・請求ソフトである「EcoChange」を利用して、受発注企業の間における受発注情報から仕入明細（検収情報）、振込・入金情報までをデジタルデータ化し、EDI の仕組みで一気通貫に情報連携する。

<業務合理化・効率化の概要>

- ① 請求データから振込依頼を簡単に作成できること。
- ② 請求データを検収明細として振込情報に添付できること。
- ③ 振込情報に添付された検収明細により、検収実績と明細レベルで突合することで入金消込作業を自動化できること。

2. 株式会社ミライコミュニケーションネットワーク／岐阜県 (<https://www.mirai.ad.jp>)

食品・飲食業界向けの受発注システムである「惣菜 EX」を用いて、受発注企業の間における受発注、振込、入金確認、請求消込までの EDI による連携を確認する。

<業務合理化・効率化の概要>

- ① 受発注情報をもとに月次で発注先ごとの支払データ、支払情報を作成できること。
- ② 支払データを S-ZEDI に対応したフォーマットで XML ファイルを出力できること。
- ③ XML ファイルを利用し、金融機関間において授受する情報を誤りなくやり取りできる仕組みとすることで、経理業務の効率化をはかること。

以上

【本件照会先】業務部 佐藤、服部 03-6267-7284